

# 絵画について調べるには



## まず、キーワードを見つけよう

調べたいことから連想するキーワードを探します。

日本画／東洋画／西洋画／“作品名”／“画家名”／“美術館”／“展覧会”など

## 市内の図書館で図書・雑誌を探す

図書館の本はテーマを表す分類記号で並んでいます。( )内は中央図書館での分類記号です。

◎辞書や事典で調べる⇒言葉の意味や大まかな内容を知ることができます。

- 『日本美術年鑑』 国立文化財機構東京文化財研究所文化財情報資料部/編 中央公論美術出版 2019 (R702.1/ト)  
日本の美術界の1年間の出来事(主要な事件・展覧会・発表された文献目録・物故者)が記載されています。
- 『日本美術作品レファレンス事典』 日外アソシエーツ株式会社/編 日外アソシエーツ 1992～ (R702.1/二)  
絵画編は「近現代」「浮世絵」「近現代以前」「第2期絵画編」と「個人美術全集 絵画編1～4」に分冊されており、作品名や作者名の索引が付いていて、どの美術全集に図版が収録されているか調べることができます。
- 『西洋美術作品レファレンス事典』 日外アソシエーツ株式会社/編 日外アソシエーツ 2005～ (R703.1/セ)  
絵画編は「19世紀中葉以前」「19世紀印象派以降」「個人美術全集・絵画篇1、2」「第2期絵画篇」に分冊されています。作品の制作年、素材や技法、サイズ、所蔵先や所在地などが記載されており、邦題名や原題名の索引もついています。
- 『展覧会カタログ総覧』 全2巻 日外アソシエーツ株式会社/編集 日外アソシエーツ 2009 (R703.1/テ)  
東京国立近代美術館、横浜美術館、国立西洋美術館、東京都写真美術館、国立新美術館、東京国立博物館、東京都江戸東京博物館の全7館が収集した1880(明治13)年～2007(平成19)年までの128年間に国内で開催された展覧会のカタログ、図録、所蔵先、主催者名索引が記載されています。
- 『世界美術大事典』 全6巻 小学館 1988～ (R703.3/セ)  
西洋および東洋の美術に関する項目(人名、地名、用語)など7,300項目を五十音順に配列した事典です。
- 『美術大鑑』 ビジョン企画出版社 2020 (R703.5/ビ)  
美術界作家の経歴や作品評価額を掲載した年鑑で、「全国画材・額縁店一覧」「全国美術館・博物館」なども掲載されています。

## ◎利用者用検索機（OPAC）や図書館のホームページの蔵書検索で調べる

⇒キーワードを使うと便利です。複数のキーワードを掛け合わせて調べることもできます。

「日本 美術館 西洋絵画」で検索すると

『画家名で探す日本で見られる西洋名画』『週刊西洋絵画の巨匠』編集部／編 小学館 2010（723/ガ）

## ◎テーマの棚に行って探す⇒図書はテーマを表す分類記号で並んでいます。

絵画→720 日本画→721 浮世絵→721.8 東洋画→722 洋画→723

日本人の洋画→723.1 西洋人の洋画→723.3

※美術全集にはサイズの大きい図書がたくさんあります。大型本のコーナーもご覧ください。

中央図書館で所蔵している主な美術全集 ※Tは大型本です

『世界美術大全集』東洋編全 18 巻 西洋編全 29 巻 小学館 1992～（T708/セ）

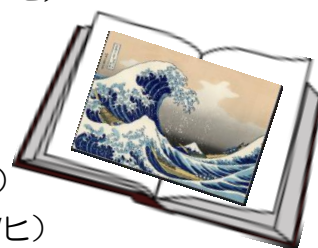
『日本美術全集』全 20 巻、索引 小学館 2012～（T708/ニ）

『原色日本の美術』全 32 巻、図版索引 小学館 1982（T708/ゲ）

『秘蔵日本美術大観』全 12 巻 講談社 1992～（T708/ヒ）

『NHK ルーブル美術館』全 7 巻 日本放送出版協会 1985～（T706.9/工）

『秘蔵浮世絵大観』全 12 巻 榑崎 宗重／監修 講談社 1987～（T721.8/ヒ）



中央図書館で所蔵している美術系雑誌

『美術手帖』美術出版社 ジャンルにとらわれない、国内外のさまざまな現代美術を伝える雑誌。（イ-2）

## インターネットを利用する

（2020.3 確認）

## ◎各機関や自治体のホームページなどから情報を得る

- 所蔵作品総合目録検索システム <http://search.artmuseums.go.jp/>

東京国立近代美術館・京都国立近代美術館・国立西洋美術館・国立国際美術館の収蔵した所蔵作品の総合目録を検索できます。

- 美術図書館横断検索 <https://alc.opac.jp/search/all/>

「全件検索」のほか「展覧会カタログ・図書」「雑誌」と絞り込んで検索できます。検索結果に対し「タイトル」「著者名」「出版年」など項目ごとに表示順をソートできます。東京国立近代美術館など 11 館の所蔵資料が検索できます。

- 国立新美術館「日本の美術展覧会記録 1945-2005」 <https://www.nact.jp/exhibitions1945-2005/index.php>

展覧会名、美術館名、施設名などから検索でき、展覧会カタログの所蔵データも収録されています。

- 国立国会図書館 電子展示会「錦絵でたのしむ江戸の名所」 <https://www.ndl.go.jp/landmarks/index.html>

錦絵のタイトルや内容から江戸中心部の代表的な名所 103 ヶ所を描いた錦絵 484 点が掲載されています。

- 他にもメトロポリタン美術館や大英図書館など、海外のいくつかの美術館では著作権の消滅した作品をパブリックドメインとして無料で公開しています。

図書館では皆様の調べ物や課題解決のために様々なお手伝いをしています。

調べ方がわからない時は遠慮なくお問い合わせください。

また、図書館のホームページからもお問い合わせいただけます。

お問い合わせ：市川市中央図書館 047-320-3346

<https://opac.city.ichikawa.chiba.jp/wini/reference/entry.do>